

中学部

題材・教材名【ボタン練習用エプロン】領域・教科【日常生活の指導】

ねらい

- ① ボタンの掛け外しの練習をすることができる。
- ② ボタンを掛け違えることなく服を着ることができる。
- ③ 練習を継続することで、一人で制服のブレザーを着脱することができるようになる。

写真



教材使用方法・手順

<学習手順>

- ① エプロンをはおる。
- ② ①と②のひもを脇の下で縛る。
- ③ ③のひもを後ろで結ぶ。
- ④ ボタンとボタンホールの色をマッチングさせながら、ボタンを掛ける練習をする。
- ⑤ ボタンを外す練習をする。
- ⑥ たたんで袋にしまう。

児童・生徒の様子など

- ・ボタンホールの色とボタンの色を同じにすることで、ボタンを掛け間違いに練習することができた。
- ・エプロン型にすることで布を前に引っ張ることができ、ボタンとボタンホールが見やすく、スムーズに練習することができた。
- ・ひもで調節することで、体型にかかわらず誰でも身に付けてボタンの練習をすることができた。
- ・個別課題でボタンの掛け外しの練習に毎日取り組んだ。大きくカラフルなボタンを使ったこと、ボタンの数を少なくしたことで、継続して練習に取り組むことができた。
- ・課題に取り組んでいた生徒は、半年後、制服のブレザーのボタンを自分で掛け外しできるようになった。